

小川未明文学館開館20周年記念 特別講演会

同時代から見る太宰治『人間失格』

上越市出身の童話作家・小説家である小川未明の功績を顕彰する「日本近代童話の父 小川未明顕彰会」では、未明顕彰や発信の中心である小川未明文学館の開館20周年を記念し、特別講演会を開催いたします。講師は、愛知県立大学教授の若松伸哉さん。今回は太宰治の『人間失格』についてご講演いただき、文学の楽しみ方や理解の仕方を教えていただくとともに、同時代から見たときの文学の魅力を通して、未明文学への興味・感心を高める機会を与えていただきます。

プログラム

開会

主催者挨拶(14:00～14:05) 小川未明顕彰会会長 小埜裕二

特別講演(14:05～15:15)

若松 伸哉 「同時代から見る太宰治『人間失格』」



講師: 愛知県立大学 日本文化学部教授。日本近代文学会、日本比較文学会、昭和文学会の編集委員を歴任。専門は日本近代文学。昭和期の文学を中心とした、虚構である文学作品と現実の社会との関連を考える研究を進めている。

講演: 太宰治が最後に書き残した『人間失格』は、作者自身の人生が強く反映された〈遺書〉というような解説や読解がされてきた。読者の深い共感を呼ぶことにもなるそうした読解の一方で、『人間失格』を発表された同時代のなかにおいて見ると、また別の魅力を持っていることに気付く。同じく無頼派と呼ばれた坂口安吾や石川淳といった作家の営為にも触れながら、その点について考える。

質疑応答・意見交換(15:15～15:30)

閉会

日時: 2025年9月6日(土)14:00～15:30 (開場13:30)

場所: 町家交流館 高田小町 多目的ホール (上越市本町6-3-4 Tel.025-526-8103)

参加費: 無料

定員: 60名(申込順)

申し込み: 8月6日(水)から8月29日(金)までに、小川未明文学館へ電話(025-523-1083)で申し込んで下さい。
(専用ホームページ「小川未明の窓～顕彰・研究HP～」からもお申し込みいただけます。右のQRコードをご利用下さい。)

主催: 日本近代童話の父 小川未明顕彰会

交通アクセス: 電車 えちごトキめき鉄道はねうまライン高田駅下車、徒歩10分

車 北陸自動車道上越ICより約15分

上信越自動車道上越高田ICより約15分

問い合わせ: 小川未明文学館(025-523-1083)、小川未明顕彰会(yuji@juen.ac.jp)



小川未明の窓